

●著作関係者



田村 学
國學院大学 教授



奈須 正裕
上智大学 教授



吉田 豊香
元大磯町立国府小学校 校長

- | | | | |
|-----------------------|----------------------|----------------------------|--------------------|
| 相澤 仁哉 横浜市立初音が丘小学校教諭 | 片岡麻梨子 横浜市立旭小学校教諭 | 篠原 紘子 相模原市立大野台小学校教諭 | 檜原 健助 三木町立平井小学校教頭 |
| 青池 智美 新潟市立小針小学校教諭 | 神長美津子 大阪総合保育大学特任教授 | 篠原 裕之 元香川大学教育学部附属高松小学校教諭 | 藤代 崇行 川崎市立上丸子小学校教諭 |
| 青木 博子 新潟市立沼垂幼稚園園長 | 川邊 亮子 相模原市立青和学園副校長 | 清水 仁 新宿区立落合第三小学校・落合第三幼稚園園長 | お茶の水女子大学教授 |
| 朝倉 淳 安田女子大学客員教授 | 北川 千幸 元名古屋市立日市小学校校長 | 新富 康央 國學院大学名誉教授・佐賀大学名誉教授 | 越谷市立川柳小学校教諭 |
| 荒木 昭人 相模原市立双葉小学校教諭 | 木村 育恵 北海道教育大学函館校教諭 | 助川 陽一 札幌市立幌西小学校教諭 | 岩手大学特命教授 |
| 安藤 浩太 昭島市立光華小学校教諭 | 久野 弘幸 中央大学教授 | 鈴木 真樹 相模原市立富士見小学校教諭 | 元大阪立鷺洲小学校校長 |
| 安藤 哲也 群馬大学教授 | 熊谷 和彦 東北福祉大学教授 | 鈴木美佐緒 仙台市立荒町小学校教諭 | 福井大学副学長 |
| 安東由美子 春日市立備後小学校校長 | 久利 知光 高松市立多肥小学校教諭 | 十河 弘賢 香川大学教育学部附属高松小学校教諭 | 鹿児島女子短期大学教授 |
| 飯田 令子 京都文科大学准教授 | 栗原 彩子 川崎市立福原小学校教諭 | 高田 美里 相模原市立富士見小学校教諭 | 明治学院大学教授 |
| 石井 恭子 玉川大学教授 | 桑原 千春 川崎市立住吉小学校教諭 | 高知尾 梓 川崎市立川越第一小学校教諭 | 高松市立川島小学校教諭 |
| 石井 真澄 大分市立利田小学校教諭 | 向当 吉絵 元福井市春山小学校教諭 | 武田 文子 佐伯市立渡町小学校教諭 | 元文京区立誠之小学校教諭 |
| 伊藤 志保 仙台市立福岡小学校教諭 | 小島亜華里 奈良教育大学特任准教授 | 鎌倉女子大学非常勤講師 | 福岡教育大学教職大学院特任教授 |
| 伊藤 利恵 川崎市立古川小学校教諭 | 紺野 達也 横浜市立大岡小学校教諭 | 田澤 里喜 玉川大学教授 | 福島大学教授 |
| 伊藤 尚子 名古屋市立日市小学校教諭 | 金 洋輔 新潟市立有明小学校教諭 | 田村 知子 大阪教育大学大学院教授 | 名古屋市立大野東小学校教諭 |
| 伊藤まゆみ 札幌市立藤の沢小学校教諭 | 齋藤 七葉 福井市松本小学校教諭 | 寺田 博幸 関西福祉大学非常勤講師 | 鹿児島大学教職大学院准教授 |
| 井野香奈枝 横須賀市立公郷小学校教諭 | 齋藤 等 東京成徳大学特任教授 | 栃久保志織 元札幌市立栄南小学校教諭 | 高知学園短期大学副学長・教授 |
| 猪股 亮文 宮城教育大学教職大学院特任教授 | 榮 秀之 横浜国立大学教職大学院連携教授 | 長戸 麻衣 横須賀市立田浦小学校教諭 | 上智大学非常勤講師 |
| 今西 和子 高知市立江崎小学校校長 | 佐久間亜紀 慶應義塾大学教授 | 二野 憲子 新潟市立葛塚東小学校教諭 | 元札幌市小学校校長 |
| 上之園公子 比治山大学教授 | 佐久間敦史 大阪教育大学准教授 | 二宮 昭夫 相模原市立瀬野小学校校長 | 大阪大学准教授 |
| 宇佐見香代 埼玉大学教授 | 佐々木かおり 仙台市立荒巻小学校教諭 | 根岸 恵美 新潟市立万代長嶺小学校校長 | 共栄大学特任教授 |
| 大野 祐一 高松市立木太小学校教諭 | 佐藤 孔美 敬愛大学准教授 | 長谷川かほる 東京未来大学特任教授 | 渡邊 巧 広島大学大学院准教授 |
| 岡野 雅一 淑徳大学教授 | 佐藤みちる 宮城教育大学附属幼稚園教諭 | 原田 信之 名古屋市立大学教授 | 渡邊麻知子 越谷市立大袋東小学校教諭 |
| 小川 聖子 共栄大学教授 | 佐藤 恵 札幌市立北九条小学校教諭 | 樋口 玲奈 府中市立矢崎小学校教諭 | |

東京書籍株式会社 ほか7名

幼児期（架け橋期）の接続に関する校閲

無藤 隆 白梅学園大学名誉教授

動植物に関する校閲

阿部 浩志 ナチュラリスト
多田多恵子 立教大学非常勤講師

バリアフリーに関する校閲

徳田 克己 筑波大学教授
水野 智美 筑波大学准教授

特別支援教育に関する校閲

海津亜希子 明治学院大学教授

感染症及び防災・安全に関する校閲

戸田 芳雄 明海大学客員教授

ICTの活用に関する校閲

朝倉 一民 札幌市立寒寒南小学校教諭
寺澤 孝文 岡山大学教授
稲垣 忠 東北学院大学教授
堀田 博史 園田学園女子大学教授
小柳和喜雄 関西大学教授
三井 一希 山梨大学准教授
泰山 裕 鳴門教育大学大学院准教授
森本 康彦 東京学芸大学教授

色彩デザインに関する編集協力

色覚問題研究グループ ぱすてる



パンフ+αの情報を特設サイトで!
いつでもQ&A更新中

東京書籍 生活科



東京書籍

本社 〒114-8524 東京都北区堀船2-17-1 Tel:03-5390-7394(生活科編集部) Fax:03-5390-7326
支社・出張所 札幌 011-562-5721 仙台 022-297-2666 東京 03-5390-7467 金沢 076-222-7581 名古屋 052-950-2260
大阪 06-6397-1350 広島 082-568-2577 福岡 092-771-1536 鹿児島 099-213-1770 那覇 098-834-8084
ホームページ https://www.tokyo-shoseki.co.jp 教育情報サイト 東書Eネット https://ten.tokyo-shoseki.co.jp

The United Nations Sustainable Development Goals web site:https://www.un.org/sustainabledevelopment/ The content of this publication has not been approved by the United Nations and does not reflect the views of the United Nations or its officials or Member States.

令和6教 内容解説資料



内容解説資料



新編 あたらしいせいかつ

令和6年度 教科書のご案内



この資料は、令和6年度小学校教科書の内容解説資料として、一般社団法人教科書協会「教科書発行者行動規範」に則っております。



特設サイトはこちら!

東京書籍

新編 あたらしい せいかつ

表紙のご紹介

令和6年度教科書の表紙は、生活科での児童の「思いや願いの実現」をテーマに、一人一人の児童が主役となり、自分なりの関わり方でいきいきと学ぶ姿を、写真とイラストを融合することで表現しました。

また、上巻と下巻を並べると、関わる対象や空間が徐々に広がるよう構成しています。



／ ここが変わったよ！ ／ 新しい5つのポイント

「これは何かな。」「もっと楽しくできそう。」「いっしょにやってみようよ！」生活科の学習は、身近な人や自然、社会など、身の回りのものすべてが学習対象となります。児童はそれらと関わりながら、一人一人の思いや願いの実現に向け、具体的な活動や体験を通して小さな気付きや疑問を追究していきます。2年間の生活科の学習では、そのような豊かな学びを繰り返し、生涯にわたる学びの基盤を身に付けていきます。

大きな未来をつくる児童がこれからの時代に求められる資質・能力を育めるように「新しい生活」編集委員会は一人一人に寄り添い、その成長に貢献したいと考えます。

小さな気付きを
大きな未来に

生活科の学びが分かる！
パラパラ漫画ムービーはこちら



目指すべき
児童の姿は？

児童の
学習評価は？

ダイナミックな
活動写真

資質・能力が見える！
評価が分かる！

p. 4

p. 6

もくじ

- 特色 ① 生活科の学びが見えます 4
- ② 「令和の日本型学校教育」の実現をサポートします 14
- ③ カリキュラム・マネジメントのイメージがもてます 18
- ④ 児童の安心・安全を第一に考えています 24
- ⑤ 多様な児童がともに学ぶ教科書です 26
- ⑥ 教員支援に力を入れています 28
- ⑦ 豊富な資料で学びを支えます 30

気付きの質は
どうやって高めるの？

1人1台端末の
効果的な使い方は？

児童の主体的な
学びを促すには？

振り返りと
表現活動の充実

ICT 活用例を
具体化！

豊富な資料を
掲載！

p. 10 13

p. 14 16

p. 28 30

下p.8-9▶

ぐんぐん そだて わたしの 野さい

かつどう
べんりてちょう
103ページ
↓
120ページ

NEW

ダイナミックな
活動写真

児童がこれから始まる活動への思いを喚起できるように、単元扉にはいきいきとした児童の活動写真を掲載。すべての単元扉を見開き構成とし、ダイナミックにリニューアルしました。

1年生のときは
アサガオを そだてたよ。
こんどは 野さいを
そだててみたいな。



扉ページの
小写真と吹き出し

これまでの経験を想起させたり、活動の見通しをもてるようにしたりすることで、児童の思いや願いが醸成され、スムーズな導入が図れるよう、単元に関連する写真と児童のつづやき例を掲載しました。

何を そだてて
いるのかな。



特色1のポイント!

学習指導要領で示された育成を目指す資質・能力を、教科書紙面で分かりやすく具体化しています。
また、何ができるようになるのか、どこにポイントがあるのかがひと目で分かる「生活科の学びが見える」教科書を実現しました。



そだてる 野菜を きめよう

どの野菜がいいかな。



アサガオみたいに
から そだてるのかな。

しらべてみよう



インターネットでしらべる。くわしい人に聞く。

お父さんが
すきだから
ミニトマトを
そだてたいな。



なえから
そだてることも
できるんだね。



「やくそく」
「ずかん」などの
コラム

「やくそく」は活動を通して身に付ける生活上必要な習慣や技能を、「ずかん」は活動を広げたり深めたりするためのヒントを例示しています。



下p.10-11▶

NEW

資質・能力が見える!
評価が分かる!

この小単元で主に育成を目指す資質・能力を本文とマークで明示し、指導と評価の一体化を目指せるように配慮しました。

本文 活動のめあて
(児童の思いや願い)(教師の発問例)

+

主な評価規準を示すマーク

! 知識・技能

? 思考・判断・表現

♡ 主体的に学習に取り組む態度



マンガ動画で
さらに詳しく!

代表者のココがオススメ!

育成を目指す資質・能力を分かりやすく示すことで、どのような姿を期待するのかが明らかになり、授業のイメージをクリアに描くことができます。また、一人一人の児童の学びを確かに見取ることもつながります。

國學院大学 教授
田村 学 先生

野菜を
そだてよう

18ページの
図かんも見てね。



野菜の世話をしよう

♡ 花の世と同じかな。

下p.12-13▶



学びのプロセス

紙面下側では主にイラストを用いて、児童が生活科の「見方・考え方」を生かしている姿を、学習活動や思考の流れに沿って具体的に例示しています。

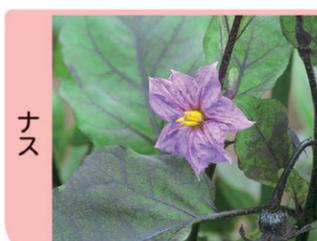


知識及び技能の基礎



魅力あふれる活動写真

児童のいきいきとした写真を随所に掲載。活動がイメージでき、児童の意欲を喚起します。



思考力、判断力、表現力等の基礎

おお大きくなってたおれそうだよ。

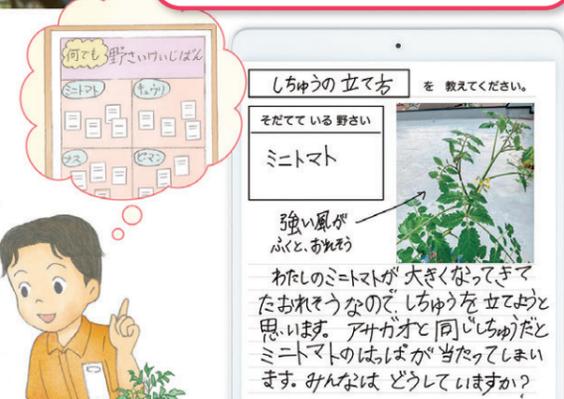
しちゅうを立てたらどうか。

アサガオと同じしちゅうでいいのかな。

アサガオとちがってまきつかないよね。

学びに向かう力、人間性等

みんなはどうしているのかな。



資質・能力の見える化

学習指導要領で育成が目標されている資質・能力の3つの柱（「知識及び技能の基礎」「思考力、判断力、表現力等の基礎」「学びに向かう力、人間性等」）を、吹き出しや児童の姿、表現作品などで具体的に例示しています。

学びのプロセス

12

13

野さいのようすをつたえ合おう

下p.14-15▶

？ ^{おお} どのようにして大きくなったのかな。

とも 友だちはどんなことを知っているのかな。

あか キュウリの赤ちゃんはいつできたのかな。

くんぐん そだて みんなの 野さい

ミニトマト	5/5	5/26	5/10
キュウリ	5/5	5/20	5/23
ナス	5/5	5/29	5/16

はなし 話を つなごう



あい手の話をうけとめる。



分からないことをしつもんする。

つながる 国語



国語で学ぼうしたことがつかえるね。

他教科等との関連

他教科等で身に付けた資質・能力を生活科の学習の中で生かす場面を例示しています。



環境構成を例示

学習活動に応じて、具体的な掲示物や板書例など、教室の環境構成例をイラスト等で具体化しています。深い学びの実現に向けた授業改善に役立ちます。



学びをふかめる

「学びをふかめる」

言語活動を通して気付きを関連付けたり、視点を変えて捉え直したりするなど、気付きの質が高まる姿を具体化することで、深い学びの過程を例示しています。

キュウリは花のところにみげできたよ。



わたしのミニトマトもおなじかな。



ピーマンも花のところにみげできていたよ。

たしかめにいってみよう。



ほんとう 本当だ。ミニトマトも花のところにみげできているね。



ふしぎだね。ほかの野さいはどうなのかな。



くんぐん そだて わたしの 野さい

6月11日(火) 山口あおい

そだている野さい ミニトマト

●今日の野さいのようす
みげがすくすく伸びてきました。よく見るとしゅんぺんに色がかわっているのを見ました。明日はもう少し大きくなると思います。

●あじの野さいのようす
6月17日(月)
キュウリをそだせているなつみさんが花がさつたところのみげできていると教えてくれました。ナスも同じく大きくなっています。ミニトマトの花も少しづつ咲いています。

●見つけたこと、分かったこと
花がさつたところをよく見ると、花のまんなからずくんとみげが伸びてきています。びっくりしました。

野さいをしゅうかくしよう

Tp.16-17▶

いろいろなくふうをしてきたよ。



NEW

QRコンテンツ

児童一人一人の興味・関心を刺激し、学習意欲を高めるため、計691点の豊富なQRコンテンツを用意しています。

詳しくは▶ p. 14



虫がきて食べられそうになったけどたくさんしゅうかくできてうれしいな。

2年1組 山田ゆり子

1. キュウリのはばに虫がいました。
すぐに園かんでらぶたら、ウリハムシという名前です。キュウリのはばを食べてしまうということが分かりました。わたしのキュウリを食べられないように、それは1日に何回も見に行き、虫をとらうしました。虫をつけたら、はばを食べられなくなりました。

2. しゅうかくしました。

3. なえをうえました。

4. はじめてのキュウリができました。

5. しゅうかくを立えました。

ウリハムシ

キュウリのせい長ニュース



下田さんありがとう。ございました。

野さいのことをたくさん教えてくれてありがとうございました。下田さんのおかげで、野さいがたくさんとれました。こんどは、ちがう野さいをそだててみたいです。分からないことがあったらまた教えてください。

東小学校 2年1組



秋や冬にもそだてよう



ミニトマト

キュウリ

ナス

NEW

振り返りと表現活動の充実

具体的な活動のイメージがもてるように多様な表現方法を掲載。学習内容や発達の段階に合わせた方法・内容を例示し、2年間で徐々に活動の質が高まるよう配慮しています。

多様な表現の例

◀絵や写真 (上p.21)

▼動作化 (上p.49)

◀すごろく (上p.111)

▼劇化 (下p.119)

▲ICTを活用した表現作品 (下p.39)



「令和の日本型学校教育」の実現をサポートします

NEW 691点の豊富なQRコンテンツ

おすすめのコンテンツはこちら!



デジタルいきものずかん



まちのあんぜんとくふう



まちがいさがし

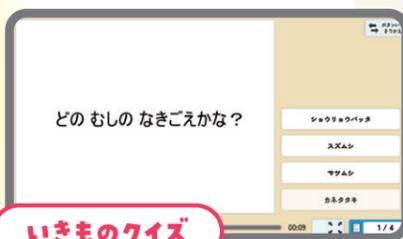


やくそく



道ぐのつかい方

691点の豊富なQRコンテンツが児童一人一人の「もっと知りたい!」に応えます。



いきものクイズ



あそびずかん



デジタル作品の作り方

デジタルいきものずかんを詳しく!



▲上 p.40-41

身近な生き物を221種掲載。季節と種別で絞り込むことができます。季節の校庭・公園のページでは、二次元コードを読み取るとイラスト上の動植物を調べることができます。

特色2のポイント!

「令和の日本型学校教育」に示された「個別最適な学び」と「協働的な学び」の実現をサポートするため、教科書でもさまざまな工夫を行っています。「個別最適な学び」の実現に向けては、児童の興味・関心・意欲等を踏まえて指導・支援する際に参考となるよう、具体的な例示や資料を随所に掲載しました。また、学習者用デジタル教科書は児童一人一人がそれぞれに合った方法で学習を深め、広げることができるよう、機能を改善、追加しました。児童の主体的な学びの実現が期待できます。

個に応じた指導をサポート

一人一人に応じた学習活動



児童の思いや願いを実現する過程を通して育成すべき資質・能力を表現するため、個性豊かな登場人物を掲載しています。

詳しくは特色3 ▶ p. 20 21

多様な表現方法



▲ ICTを活用した表現作品 (下 p.39)



▲ 劇化 (下 p.119)

発達の段階や学習内容、児童の思いや願いに合わせて多様な表現方法を例示しています。

詳しくは特色1 ▶ p. 13

豊富な資料



児童一人一人の興味・関心に合わせて活用できるように、さまざまな資料を豊富に掲載しています。

詳しくは特色7 ▶ p. 30 31

学習者用デジタル教科書



紙の教科書と同一内容で併用・代用できる学習者用デジタル教科書の発行を予定。拡大機能、背景色の変更など、一人一人の特性に応じた学習が進められるように工夫しています。また、QRコンテンツをタッチ操作で閲覧できます。

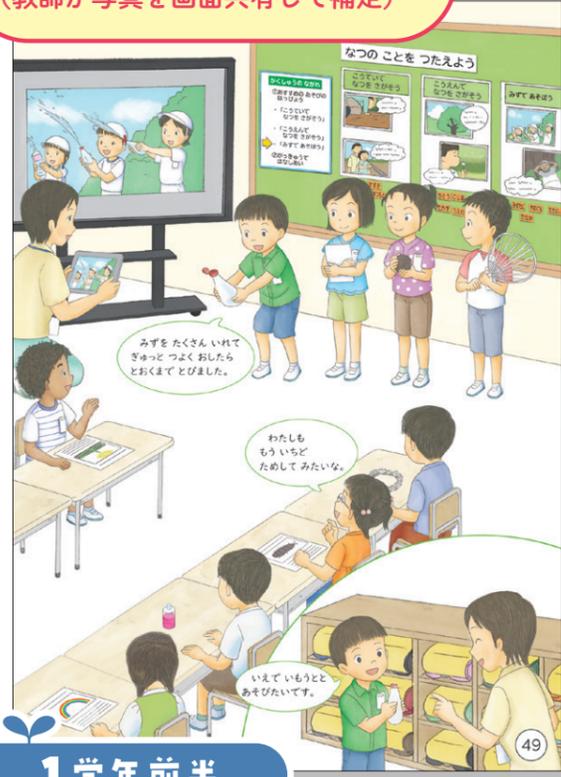
※画面は企画中のものです。予告なく変更することがあります。

「令和の日本型学校教育」 の実現をサポートします

特色 2 のポイント!

「令和の日本型学校教育」に示された「個別最適な学び」と「協働的な学び」の実現のため、教科書でもさまざまな工夫を行っています。「協働的な学び」の実現に向けては、活動や体験を通して得た気づきを友達どうして伝え合う姿や、多様な他者と関わる姿などを、写真やイラストを用いて具体的に例示しています。

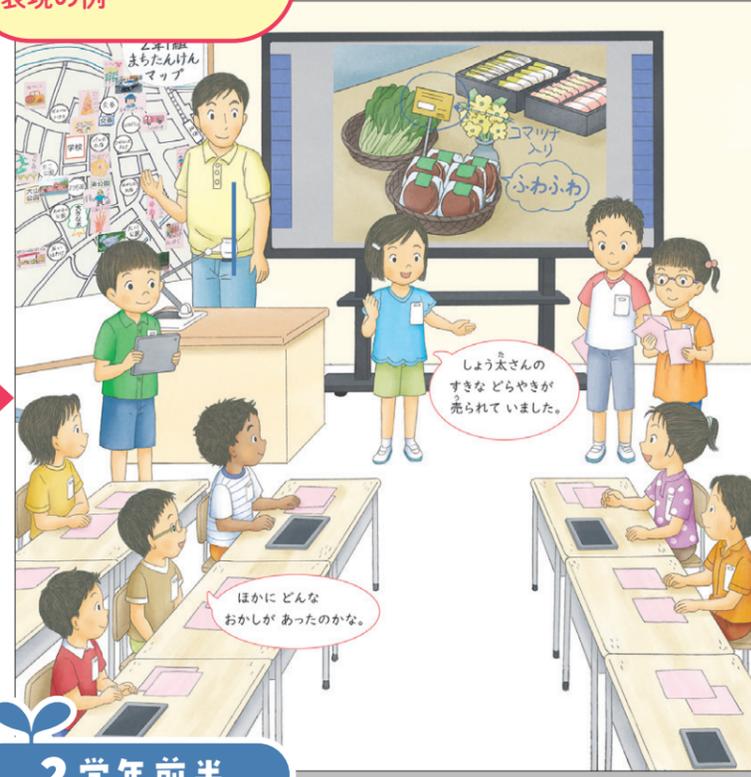
具体物を用いた表現の例
(教師が写真を画面共有して補足)



1 学年前半

▲上 p.49

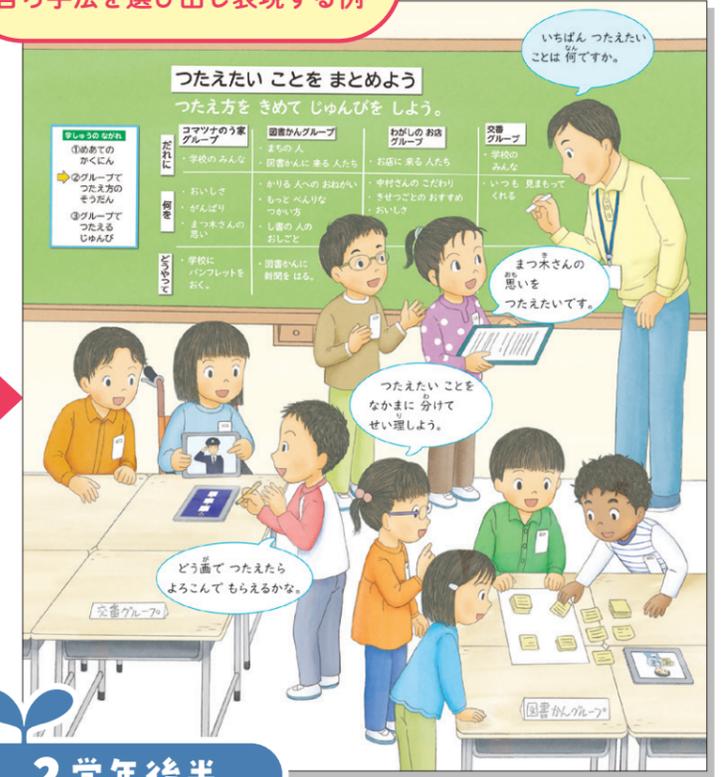
ICT 機器を活用した
表現の例



2 学年前半

▲下 p.28

伝えたい相手や内容によって
自ら手法を選び出し表現する例



2 学年後半

▲下 p.86

協働的な学びを 2年間を通して例示

児童の発達の段階に応じて、また学習内容や伝える内容によって多様な表現の例を掲載しています。2年間で徐々に活動の質が高まるよう、配慮しました。



効果的な ICT 機器の 活用例を掲載

ICT の専門家にご助言をいただきながら、低学年の発達の段階を考慮したうえで、生活科における情報活用能力を体系化しました。それを基に、児童の学びを可視化したり、比べたり振り返ったりする際に効果的な場面では、ICT 機器の活用を具体的に例示しています。▶詳しくは「観点別特色一覧」p.14-15 参照



継続的な
栽培活動で

▼下 p.12



振り返り活動で

▼上 p.108

みんなでなかよくあそべるようになったね。

▼下 p.39



表現活動で

▼下 p.85



交流活動で

特色

3

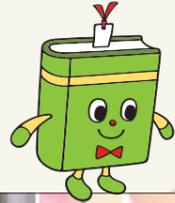
カリキュラム・マネジメントのイメージがもてます ①

スタートカリキュラムをはじめとする
幼児期との円滑な接続（架け橋期の
連携）が実現できます。



マンガ動画で
さらに詳しく！

入学当初



はじめまして
きょうしつ

どんな
ところかな。



4

5

4



保護者の皆様へ
小学校では、幼児期の
育ちを生かした学習が行
われます。イラストに登
場する児童が、活動中
で発揮している「幼児期
の終わりまでに育ってほ
しい姿」の主な例を下記
に示しました。

●生活の流れを見通して、準備や片付けをする。（健康な心と体）

「幼児期の終わりまでに 育ってほしい姿」を具体化

幼稚園教育要領等で定義された「**幼児期の終わりまでに育ってほしい姿**」が、
入学当初の学習で発揮されている主な例
を、イラストと保護者向けのメッセージ
で示しました。

特色3のポイント!

スタートカリキュラムでは、幼児期に育まれた資質・能力を小学校でも発揮し、さらに伸ばしていくための活動が行われます。上巻の巻頭では、スタートカリキュラムで行われる活動を生活科の内容で構成し、具体的に例示することですべての学校で適切に実施することができるようにしました。「きょうしつ」「ともだち」「がっこう」と、関わる人と場所を徐々に広げていく構成とし、児童が安心して自己を発揮しながら学校生活を送ることができるように配慮しました。

上 p.6-7



はじめまして
ともだち

いっしょに
あそぼう。



6

7

上 p.8-9



はじめまして
がっこう

なにが
あるのかな。



8

9

代表者のココがオススメ!

児童は教科書を見て「これ、こども園にもあったよ。」「アサガオ育てたことあるよ。」と、体験を思い出しつつやくことでしよう。児童の気付きを教師が受け止め、つなげていくことで主体的・対話的な授業になるのです。

元大磯町立国府小学校 校長
吉田 豊香 先生



授業で役立つQRコンテンツ

「自己紹介ゲーム」
など、スタートカリキュ
ラムで活用できる動画
を多数用意。



いっしょに
あそぼう

カリキュラム・マネジメントのイメージがもてます ②

幼児期の育ちを生かしながら、教科等の学びへと円滑に接続

スタートカリキュラムから教科等の学びへ

スタートカリキュラムの活動から教科等の学びに円滑に接続するよう、他教科につながる「学びの芽」を集めた「つながるひろがる」を掲載しています。

上 p.12-13 ▼

国語 あたらしい がくしゅう たのしみだな。

体育 ひらがながかけるようになりたいな。

図工 えをかきたいな。

算数 いろをぬろう

音楽 ちゅうりっぷのうたをうたおう。

どきどき わくわく 1ねんせい

特色3のポイント!

「つながるひろがる」では、スタートカリキュラムから他教科等への学びへの接続が円滑に行われるよう、写真やイラストを用いて具体的に例示しています。また、2年間を通して幼児期の経験が上巻へ、上巻の学びが下巻で生かされ深まるように、幼児期の経験を想起させる場面や、これまでの学びを振り返り生かしている場面を随所に掲載しました。

できるように構成しています。

幼児期から上巻、下巻へと学びをつなぐ

上巻では幼児期の経験を生かした活動を、下巻では上巻の学びをつなぎ、より探究的に学べる活動を設定し構成することで、2年間を通して学びが構造化され、学びの質が高まるように配慮しています。

上 p.26 ▼

ほいくえんのときは みんなで はなを そだてたよ。

上巻前半は 幼児期の経験を生かした活動を展開

上 p.30 ▲

下 p.8 ▼

アサガオを そだてたよ。こんどは 野さいを そだてて みたいな。

アサガオと同じ しちゅうで いいのかな。

アサガオとちがって まきつかないよね。

下巻は上巻の学びをつなぎ、より探究的に学べる構成に

下 p.12 ▶



入学当初の なつきさんの 学び

「新編 あたらしい せいかつ」の登場人物は、それぞれ性格や生まれ育った環境、得意なことや苦手なことなどが細かく設定されています。今回はその中から「なつきさん」の入学当初のストーリーをご紹介します。

どきどきするな。

幼稚園と同じ遊びができて安心だな。

使ったらここに片付けるんだね。幼稚園と一緒にだ。

ほかにはどんな部屋があるのかな？

友達と関わりを深める

一緒に 行こうよ。

見て、チューリップがたくさん咲いているよ。

広い校庭 楽しいね。

チューリップは何本あるかな。

校庭にも咲いていたよ。

どっちの色が多かったかな。

もっと校庭を 探検したいな。

今度は自分たちで行ってみたいね。

思いや願いをもち、いきいきと学びに向かう

学校探検へ

カリキュラム・マネジメントのイメージがもてます 3

縦と横のつながりが見えます。

他教科等との関連

各学校におけるカリキュラム・マネジメントの参考となるよう、他教科で身に付けた資質・能力を生かす場面を具体的に例示しています。

はなし話を つなごう

つながる 国語



あい手の話をうけとめる。



わからないことをしつもんする。

ながどちらが長いかな

つながる 算数

長さくらべ

1,2,3,4...

いっぶんなが 長さか しらべる。

下 p.51 ▲

◀ 下 p.15

中学年以降への接続

生活科の学習で身に付けた資質・能力が、中学年以降の理科や社会科、総合的な学習の時間等につながるイメージできるように工夫しています。

まちの ことを 話そう

どんなところがあるのかな。

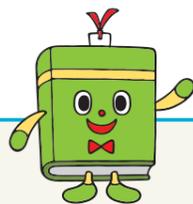
下 p.22-23 ▲

たんけんの 計画を 立てよう

どこに行こうかな。何をしらべようかな。

下 p.70-71 ▲

社会科につながる空間認識の広がりを見視的に例示



特色 3 のポイント!

生活科の学びは、基盤となりさまざまな場面につながっていきます。カリキュラム・マネジメントを考える際には、他教科等との関連、地域との連携、学校全体の教育目標などとの関連を考えることが求められています。生活科の学びが各学校で行われるカリキュラム・マネジメントの参考となるよう、教科書でも連携や接続などがイメージできるようにさまざまな活動例を掲載しています。

地域との連携

社会に開かれた教育課程の実現に向けて、地域や社会と連携・協働する場面を例示しています。

▼ 下 p.17



まいあさ 毎朝 あいさつを しています。



いつも いい においが します。



▼ 下 p.22-23



▲ 下 p.71

わたしが 通って いた ようち園です。



植物の 斉一性や多様性

下 p.102 ▶

学びを 心かめる

わたしの ミニトマトも 同じかな。

キュウリは 花の ところに みができたよ。

ピーマンも 花の ところに みができていたよ。

たしかめに 行ってみよう。

こんどは 1年生を しようしたいね。

▲ 下 p.14



自然の規則性

下 p.53 ▲

理科の科学的な見方・考え方につながる姿を例示

つながる ひろがる

社会科

理科

3年生も 楽しみだね。

みんなは 生活科で どんな ことを 学んだかな。

まちの こと なかよく なれたね。

うごくおもちゃの ひみつが 分かりそう。 楽しみだね。

もっと まちの こと を 知りたいな。

もっといろいろな 人と 話してみたいな。

102

3年生の 学習へ

児童の安心・安全を第一に考えています



特色 4 のポイント!

児童を取り巻く環境が大きく変化する中、登下校も含めて、安心して安全に生活できるようになることが今まで以上に重要になってきています。「新編 あたらしい せいかつ」では、3つの災害（自然災害、交通災害、人的災害）に加えて、熱中症や病気・感染症に対する対策・対応を掲載し、児童が安全に生活できる力を身に付けられるように配慮しています。

安心・安全に配慮した資料

上 p.25 ▼



家庭との連携

安全指導の充実のため「気を付けること」の例示に加えて保護者と連携した活動を提案しています。

生活上必要な習慣や技能

具体的な学習活動に即して身に付けられるよう、随所に「やくそく」を掲載しています。

▼上 p.67



病気・感染症の予防



手の洗い方など、基本的な感染症予防についてまとめたサイトを二次元コードから閲覧できます。



QRコンテンツ「うつらない うつさない ために」▶▶



安全面、衛生面での配慮が必要な活動には、もれなく「てあらひ」や「どうぐ」のマークを記載しています。

※感染状況や国の動向等を踏まえて、変更することがあります。

QRコンテンツを活用した指導が可能に



「あめあがりの こうていを たんけんしよう」や「ゆきや こおりで あそぼう」では季節や天候に合わせた行動について児童と一緒に考えられるアニメーションを用意。



初めて公園へ出かける場面（上 p.43）と、初めてまち探検に出かける場面（下 p.25）には、それぞれ気を付けることに関するアニメーションや動画を用意。



ツタウルシ
きよからみつくしよくぶつです。じゅえきにどくがありさわるとかぶれます。そばにちかっただけでもかぶれるひともいます。さわらないようにしましょう。



ちゃどくが
つばきやさざんかなどにだいぼっせいすることがあります。ようちゅうのからだにちいさなどくのほりがたくさんついています。このどくのほりはまゆやせいしゅうたまごにもついていきますのでさわらないようにしましょう。

注意が必要な動植物に関しては、紙面の「やくそく」に加えてQRコンテンツで詳しく解説。

熱中症の予防

▼上 p.43



▼上 p.39

保護者の皆様へ
気温が急に上がったり、暑さが続いたりする時期は、熱中症になりやすくなります。学校と連携を図り、予防や対処法について、児童と確認しておきましょう。

熱中症事故を防ぐために、活動中にできる対策を「やくそく」のイラストや保護者向けの文書などで示しています。

多様な児童が ともに学ぶ教科書です

特色5のポイント!

多様な児童がともに学び、持続可能な未来をつくっていく。そのような願いを込めて、「新編 あたらしい
せいこく」では、**インクルーシブ教育**や**SDGs**に関連するさまざまな内容を掲載しています。また、**特別
支援教育**や**バリアフリー**の専門家にも校閲していただき、すべての児童にとって使いやすい教科書となる
よう配慮しました。

SDGs

「低学年の児童にもできること」
児童が具体的な活動や体験を通して
考えられるよう、さまざまな活動例を
掲載しています。



上 p.68 ▲

身近な素材や廃材で新しく遊びをつくり出す
ことができたり、自分でつくったものを責任を
もって扱ったりするなどの学習活動例を掲載。

おんねい
こんどは1年生を
しょうたいしたいね。

ルールをくふうしたら
たのしくなったね。



12 つくる責任
つかう責任



▲下 p.53

▼QRコンテンツ「まちの あんぜんと くふう」



インクルーシブゆうぐ

体にしょうがいがある人も
ない人もいっしょに楽しむ
ことのできるゆうぐ。
車いすにのったままで
あそべる。

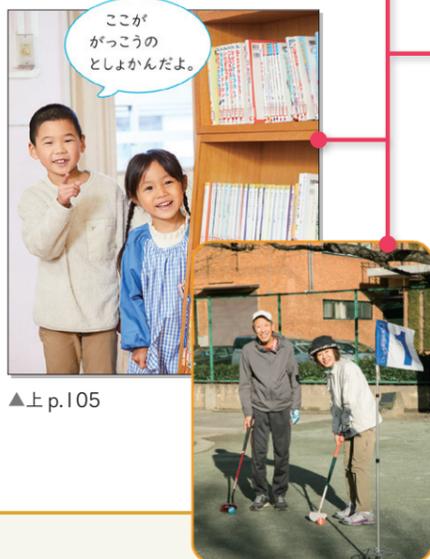
3 すべての人に
健康と福祉を



10 人や国の不平等
をなくそう



インクルーシブ教育の視点から、幼児や高齢者、
外国にルーツのある児童、障がいのある児童、異学年
の児童など、**多様な他者と協働する活動を随所に掲載。**



▲上 p.105



◀下 p.70

▼上 p.84



11 住み続けられる
まちづくりを



14 海の豊かさを
守ろう



▼下 p.57



5 ジェンダー平等を
実現しよう



16 平和と公正を
すべての人に



特別支援教育に配慮

特別な支援を必要とする児童も含めて、
すべての児童にとって分かりやすい教科書を
目指し工夫しています。



紙面上のユニバーサルデザイン

小単元名、本文、手洗いマーク、やくそく
などをすべての単元で同じ位置に配置。



上 p.40-41 ▲



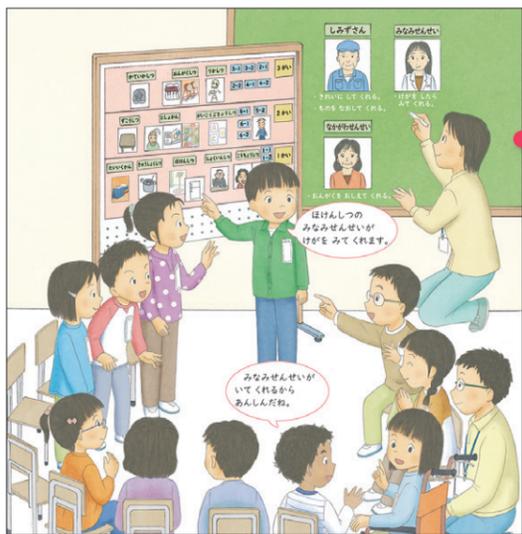
上 p.49 ▲

授業の ユニバーサル デザイン

黒板の端に、その
時間の**学習の流れ**を
示したボードを例示。

教員支援に力を入れています

授業づくりのヒントを掲載!

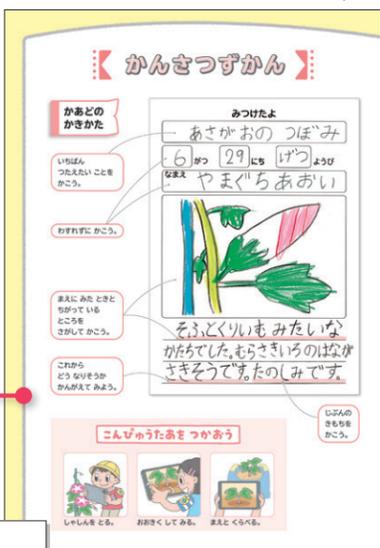


↑ p.21

環境構成例

活動の際の環境構成例を豊富に掲載。

↑ p.34



授業で使える資料

「かんさつずかん」や「おもちゃずかん」、飼育・栽培の資料など、授業で使える資料やQRコンテンツを豊富に用意。



▲ QRコンテンツ「切る 道ぐ (はさみ)」



QRコンテンツ「はっぱや みて あそぼう」▲



▼ 下 p.86

板書例・発問例

板書例や教師の発問例など、指導に役立つ情報を掲載。



特色6のポイント!

授業ですぐに使える資料を随所に掲載することで、先生方が児童と向き合う時間を増やせるようにしました。また、教室の環境構成例や板書例など経験の少ない先生にも参考にしていただけるような授業のヒントも豊富に掲載しています。教師用指導書は、学校内フリーライセンスで使用可能な「教師用指導書朱書編 デジタル版」と「指導者用デジタルブック」を新たに発行予定です。よりよい授業づくりのために、教員支援にも力を入れています。

朱書編
デジタル版を
発行予定!

教師用指導書(朱書編)のご紹介



教科書では主に見取る観点を絞り、マークで表していますが、朱書編では複数の観点を例示し、児童や学習の実態に合わせて参考にできるようにしています。

ページ上部の評価規準が具体的にはどんな姿として現れるのかを、教科書紙面に囲みとマークを付して、分かりやすく例示しています。

学習の流れや指導の流れ、板書例などをコンパクトにまとめており、授業づくりや学習評価にすぐに役立ちます。

※紙面は企画中のものです。予告なく変更することがあります。

充実の指導用教材が確かな学びをサポートします

教師用指導書 ラインナップ (予定)

- 朱書編
- 授業展開編
- 教材研究編
- ICT活用編
- 学習シート編
- 指導者用デジタルブック (学校内フリーライセンス)
- 朱書編 デジタル版 (学校内フリーライセンス)

NEW 指導者用デジタルブック

搭載コンテンツを大幅に増加。またQRコンテンツ等を電子黒板に提示したり、記録カードのデータをダウンロードし児童の端末に配信したりすることもできます。

NEW 朱書編 デジタル版

冊子の朱書編を端末上で閲覧することができます。また、学校内フリーライセンス仕様のため、複数で同時に朱書編を閲覧することができます。

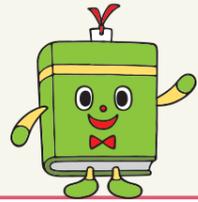
記録カードをダウンロードして利用可能!



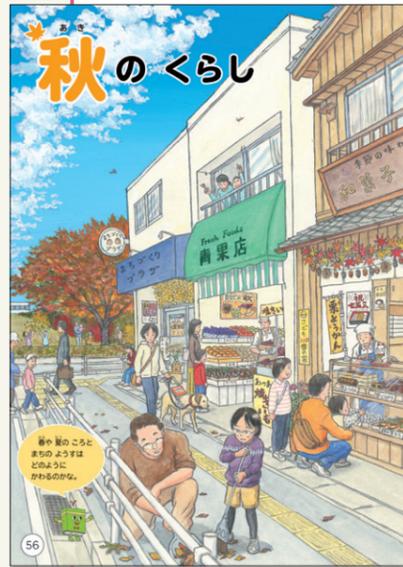
QRコンテンツへ直接リンク!

※画面は企画中のものです。予告なく変更することがあります。

豊富な資料で 学びを支えます



節気・節句、季節の行事



下 p.56-57

季節の行事や節気・節句のイラスト、写真などを豊富に掲載。QRコンテンツでは「きせつのくらし図かん」と題し、47都道府県分の事例を掲載。児童が日本の伝統や文化に興味・関心をもつことができるよう、豊富な資料を用意しました。

QRコンテンツでは
春夏秋冬、47都道府県の
情報を掲載!

NEW



特色7のポイント!

ここまでで紹介しきれなかった紙面の特徴や工夫などをご紹介します。例えばQRコンテンツでは、1人1台端末を活用して47都道府県の地域の行事などを見ることができる「きせつのくらし図かん」を新設しました。一方教科書紙面では、実物大の植物を掲載した「ほんとうのおおきさいきものずかん」や、ひと目で植物の成長が分かる「パノラマページ」など、紙面で見るとよさを生かした資料が充実しています。このように紙のよさを生かしつつ掲載内容を厳選することで、児童の負担軽減にも取り組んでいます。

かつどうべんりてちょう



下 p.116

活動に即して身に付ける習慣や技能、学び方などをまとめた資料を掲載。活動に応じて参照することで、豊かな学びにつながります。

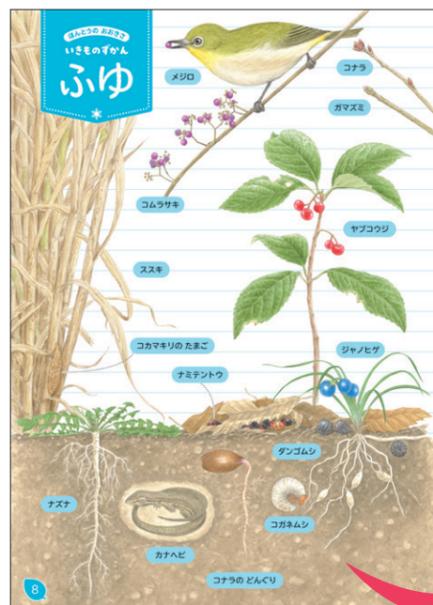
かんさつずかん

上 p.34-35



学びが深まる観察の仕方を掲載。諸感覚を生かした観察の仕方や、見つける、比べる、たとえるなどの「考えるための技法」を使った具体例を紹介。さらに、ICT機器の効果的な活用方法も例示しています。

ほんとうのおおきさいきものずかん／デジタルいきものずかん



上 p.128

「ほんとうのおおきさいきものずかん」では紙面で見るとよさを生かした、実物大の生き物を掲載。新設する「デジタルいきものずかん」では、児童の興味・関心に応じて、200種類以上の生き物を閲覧できます。

QRコンテンツでは
計221種掲載!

NEW



パノラマページ



上 p.32

植物の成長の様子がひと目で分かるよう、用紙の幅を変えて掲載。植物の育ちへの興味を喚起し、成長や変化への気づきを自覚できるよう、造本を工夫しています。たね、芽、つぼみ、花と段々と紙面が広がる構成にすることで、個別の気づきから関連付けられた気づきへと、気づきの質の高まりを促します。

上巻の約10%軽量化を実現!

約10%
軽量化!



令和2年度教科書 令和6年度教科書

QRコンテンツを充実させ、紙面への掲載内容を厳選することで、上巻は約10%の軽量化を実現しました。入学当初の児童の負担軽減に取り組みました。